

クウェートへの渡航を予定される皆様へ

発出日：2024年8月15日（継続/内容更新）

全土	[レベル1] 「十分注意してください。」（継続）
----	-----------------------------

【ポイント】

- クウェートでは、ISIL やヒズボラ等の過激派組織によるテロの危険性がありますので、不測の事態に巻き込まれないよう注意してください。

【概況】

- (1) シリアやイラクを拠点とする「イラク・レバントのイスラム国（ISIL）」などのイスラム過激派組織は、世界中の様々な場所でのテロ事件に関与しているとみられます。クウェートはイラクなどに隣接した中東地域の国であり、テロの危険性を強く認識しなければなりません。
- (2) 2015年6月、クウェート市内中心部にあるイスラム教シーア派のモスクにおいて自爆テロ事件が発生（26人死亡、227人負傷）し、「ISIL ナジド州」と称する組織が犯行声明を発出しました。
- (3) 以降、治安当局はテロへの警戒を強化しており、クウェートにおいてテロ事件は発生していませんが、2024年1月にはシーア派礼拝施設を対象としたテロを計画したとしてチュニジア人3名、4月には米軍基地を対象としたテロを計画したとしてクウェート人、7月には過激派組織に加入したとしてクウェート人が相次いで逮捕されるなど、今後も ISIL 等過激派組織や過激思想に感化された者によるテロ事件発生の可能性は排除できません。
- (4) これまでに、クウェートにおいて日本人・日本権益を直接標的としたテロ事件は確認されていませんが、テロによる日本人の被害は、シリアやアフガニスタンといった渡航中止勧告や退避勧告が発出されている国・地域に限りません。近年では、単独犯によるローンウルフ型テロや、一般市民が多く集まるレストラン、ショッピングモール、公共交通機関等のソフトターゲットを標的としたテロが世界各地で発生しており、こうしたテロの発生を未然に防ぐことは困難です。テロはどこでも起こり得ること、日本人も標的となり得ることを十分に認識し、テロ・誘拐に巻き込まれることがないよう、「たびレジ」、海外安全ホームページ、報道等により最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。
- (5) 一般犯罪については、一部地域において武装強盗や車上ねらい、薬物犯罪や性犯罪などの発生が報じられています。

※外務省海外安全情報（危険情報）の詳細につきましては、

外務省海外安全ホームページ : <http://www.anzen.mofa.go.jp>
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbright.asp>（携帯版）にてご確認ください

または、

外務省領事サービスセンター 電話：（外務省代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903

外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306

外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）3047

までお問い合わせください。

弊社では海外安全情報が発出された場合、原則として〔レベル1〕「十分注意して下さい」までの地域、国についてツアーを実施しており、ツアー実施にあたりましては、現地情報を十分把握し、安全で円滑な日程となる様配慮して運行管理を行っております。